



## 第2回 医療安全教育セミナー報告

山梨大学医学部附属病院 村松陽子

2022年2月5日、國學院大學名誉教授の平林勝政先生より「多職種連携時代における看護師の責務」と題し貴重な講演を頂きました。今日の医療がチーム医療を前提として成り立っていることをふまえると、チーム医療の現場で働く職種を深く理解すること、看護師がチーム医療の中でどのような役割を果たすことが重要であるかということをご教授頂きました。参加者からは、医療に関わる職種について法律的観点から考える事が出来た、抜管行為、鎮痛剤の投与、パッケージ研修の内容に興味深く聴くことが出来た等の感想を頂きました。働き方改革推進の今、平林先生のご講演は、多職種で組織している山梨医療安全研究会の主旨にぴったりの企画だと思いました。

## 第2回/第3回 理事による医療安全対策セミナー

今年度2回目理事セミナーは、8月7日「転倒予防士からすぐに役立つ知恵を学ぶ」をテーマに、富士吉田市立看護専門学校教員であり転倒予防士の流石氏より、統計的視点からの転倒発生頻度や防止方法についてお話しいただきました。「貯金より貯筋」の言葉に納得しました。第3回目は、「臨床工学技士・臨床検査技師・薬剤師からの安全への示唆」をテーマに、甲府城南病院の石井氏、山梨厚生病院の古屋氏、峡南医療センターの一瀬氏より、各職種の業務上の安全の観点をお話しいただきました。アラームやモニター観察の注意点、検査のパニック値の運用、アーチファクトの防止等、薬看連携への期待等、どの観点も“そうなんだ”と、明日からの看護業務に活かせることばかり、学生への教育にも活かしたいと思いました。(小林美雪)

一般社団法人 山梨医療安全研究会

**第17回大会**  
オンライン(ZOOM)開催  
オンデマンド配信あり

2022年  
日時 6月11日(土) 14:00-16:00  
特別講演 14:00-15:45 \*オンデマンド配信7月11日まで

特別講演 「患者と医療者を対話で繋ぐコミュニケーション」  
講師:荒神 瑠之氏  
山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 特任教授

【参加費】QRコードより、6月9日までにお申し込み下さい。3日前に参加URLをお送りいたします。

【参加費】  
非会員 2000円 学生会員 500円  
医療安全特別セミナー参加者(要申込) 入会費 3000円 年会費 3000円 学生会員 500円 年会費 3000円

お問い合わせ  
一般社団法人山梨医療安全研究会 〒402-8580 山梨県都留市四日市場909-2  
山梨医療安全研究会事務局(小) E-mail: m.kobayashi@yamanashi.ac.jp

2022 医療安全対策セミナー  
オンライン(ZOOM)開催  
オンデマンド配信あり

2022年8月6日(土) 14:00-16:00  
\*オンデマンド配信 9月8日まで  
医療事故当事者のピアサポート  
講師:村松 陽子氏  
(山梨大学医学部附属病院看護部長)

2022年10月15日(土) 14:00-16:00  
\*オンデマンド配信 11月15日まで  
高齢者の転倒予防について考えよう!  
講師: 重崎市立病院  
認知症認定看護師

【参加費】QRコードより、開催当日までに申し込み下さい。3日前に参加URLをお送りいたします。オンデマンド配信は開催終了1ヶ月後までとなります。

イベント情報ページがZoomの事前登録をお願いします。セミナー開催日の2週間前までに事前登録をお願いします。

【参加費】  
非会員 2000円 学生会員 500円  
医療安全特別セミナー参加者(要申込) 入会費 3000円 年会費 3000円 学生会員 500円 年会費 3000円

お問い合わせ  
一般社団法人山梨医療安全研究会 〒402-8580 山梨県都留市四日市場909-2  
山梨医療安全研究会事務局(小) E-mail: m.kobayashi@yamanashi.ac.jp

HPのQRコードから申し込んでね! ご不明な点は事務局へ

## オンライン (Zoom) による研修会参加へのご意見

今年度はすべての研修会をオンラインで実施しました。理事も当初は Zoom の操作に不慣れでしたが、習熟している方にご協力を頂きながら、なんとか1年間の研修を全て終了することができました。参加者からも、当初は“音声が入らず、何回か入り直した”等の意見を頂きましたが、“時間的制約がないため参加しやすかった”“子どもの様子をみながら参加できた”“自宅から参加できたためよかった”“案内やログインの通知がわかりやすかった”“Zoom は何度も使っているので不都合はない”と徐々に参加もしやすくなったようです。4月からの研修会も感染状況を鑑みながら、当分オンラインで行いますので、気軽にご参加ください。

編集後記 会報担当: 村松 小林

皆の力でコロナ禍での安全確保をしましょう!!

一般社団法人山梨医療安全研究会ホームページ  
<http://yamanashi-iryozanzen.com>  
(face book も開設しています)

## 医療安全管理担当者の紹介 No. 15

山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部

GRM 伊藤雅美

山梨大学医学部附属病院は山梨の中央に位置し、病床数618床、県内唯一の特定機能病院として役割を果たすべく病院長を初め職員皆で頑張っています。病院の中で、診療の質や医療安全についてその責務を担っているのが私たちゼネラルリスクマネージャーのいる医療の質・安全管理部です。医療の質・安全管理部は2001年に設置されました。医療安全文化の醸成はマニュアルの意味や遵守の大切さを知り、自らが患者さんの安全のために行動する職員を育てることにつきます。高度で質の高い医療はチームでしかなし得ないことを肝に銘じ、医療の質・安全管理部は今日も前進しています。

## 医療安全教育にeラーニング教材の活用を!

研究会理事山梨OQT担当 藤森玲子

プロジェクトでの教材開発は今年で10年目となり、今年度は時代とともに変化する医療現場との相違を確認し教材の修正作業と新人が直面する多重課題解決に向けた教材を作成しました。ゲーム感覚で学べる内容でリアルな現場を再現しています。看護職の倫理綱領に関して「看護の法と倫理を学ぶ」教材を2021年3月に改訂された内容を基にリニューアルし、院内研修企画で使用できるスライドは参加型研修企画としました。2022年版は益々内容が充実し楽しく学ぶ医療安全を追及していますのでご利用ください。山梨OQTはフェイスブックでの情報発信もしています。是非友達登録をお願いします。

